

# 事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.25)No.	1216	(H.24)No.	1216
-----------	------	-----------	------

事務事業名	文化財保護活動事業(緊急雇用創出事業)		
担当部局名	担当室名	室長名	
教育委員会事務局	文化生涯学習室	高津 祥完	

会計区分	事業コード	503601
一般会計	(中事業名)	予算書事業名
款 教育費	文化財保護活動事業(緊急雇用創出事業)	
項 社会教育費	(小事業名)	
目 文化振興費	文化財保護活動事業(緊急雇用創出事業)	

## 1. 事務事業の位置付け

総合計画	政 策	4	心豊かな教育と文化に包まれた、ゆとりある暮らし
	基本政策	3	市民文化の創造
	施 策	2	文化資源
	小 施 策	1	文化財の保護・調査研究
重点施策コード			

## 2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
蓄積された文化財資料を、データ化し公開することによって、文化財の活用を図るとともに、良好な形で後世に伝え利活用を図ります。また、雇用創出に寄与します。
事業内容
緊急雇用創出事業を活用して、市域に存在し、地域を理解するうえで重要な文化財を、資料整理を行い、データ化し、公開活用を行う事業です。

## 3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.24年度(事業量・取組実績)	H.25年度(事業量・取組計画)
主な事業の実績・計画	発掘調査により出土した埋蔵文化財は、文化財認定を受け、その数は箱詰め、2000箱分あります。これらの内容について、データベース化を図り、後世に伝える資料として、良好な状態で活用できるよう、整理を行いました。事業の経費はすべて、臨時雇用にかかる人件費です。 共済費 444千円 賃 金 2,778千円	

  

	H.26年度(事業計画)	H.27年度(事業計画)	H.28年度(事業計画)

	H.24年度(決算見込)	H.25年度(作成時予算額)	H.26年度(計画予算)	H.27年度(計画予算)	H.28年度(計画予算)
<b>直接事業費</b>	<b>3,222千円</b>				
内 国・県支出金	3,222				
内 地方債					
内 その他( )					
内 一般財源	(0) 0	0	0	0	0
人工数					
職員	0.00人	0.00人			
臨時職員等	2.00人				
<b>概算人件費</b>	<b>(0千円) 0千円</b>	<b>0千円</b>	<b>0千円</b>	<b>0千円</b>	<b>0千円</b>
<b>+ 総事業費</b>	<b>(0千円) 3,222千円</b>	<b>0千円</b>	<b>0千円</b>	<b>0千円</b>	<b>0千円</b>

## 4. 担当室による事務事業の点検 (\*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.24年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
緊急雇用創出事業を活用し、懸案であったデータベース化の一部着手ができました。	今後とも、さまざまな手法を検討しながら、文化財の利活用に取り組めます。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	名張の文化財の基礎的なデータ作成に着手できました。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 該当しない	

## 5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

[選択肢] 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	事業完了(予定含む)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関係する主な市の計画
緊急雇用創出事業を活用した当事業は、平成24年度をもって終了しました。今後、さまざまな手法を検討しながら、埋蔵文化財の利活用に取り組んでいく予定です。	